

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 中田

山名	白根山（奥日光）百名山	山行名	日帰り
ルート	菅沼駐車場→菅沼登山口→弥陀ヶ池→分岐点→日光白根山→分岐点→弥陀ヶ池→菅沼登山口→菅沼駐車場		
山行日	2025年6月14日（金）	天候	曇りから雨
参加者	リーダー：中田 藤田、仲野、川田（真） 合計：5名 サブリーダー：西川 （伊藤：麓待機）		

ルート概略図 	コースタイム					
	1日目		時:分	2日目		時:分
	菅沼 駐車場	集	6:30	分岐	着	12:50
		発	6:35		発	12:55
	菅沼登山口	着	6:45	弥陀ヶ池	着	13:00
		発	6:48		発	13:11
	弥陀ヶ池	着	9:25	菅沼登山口	着	15:12
		発	9:39		発	15:15
分岐	着	9:50	菅沼駐車場	着	15:25	
	発	9:52		発		
日光白根山	着	10:51				
	発	11:54				

山行報告

奥日光まで来たのに百名山の奥白根山に登らないわけにいかない。男体山から下山して急いで登山口近くの菅沼キャンプ場に移動した。チェーン17:00までを忘れていて、何とか待つて頂き泊まる事が出来ました。バンガロー1棟貸しに全員が入り、10人用なので布団があまり寒い方々は2枚重ねで温かい一夜になれたようです。昨日のケガのEさんは万全を期して麓で待機して頂きました。

奥日光の北西方で湯元温泉街が近く丸沼高原からロープウェイで関東の方々に登ってこられます。シラネの山名は雪が積もって白く輝くところから名付けられたようです。男体山同様に活火山の歴史を持つ噴火跡が多く見られる岩山。登山口で小雨が見られたが皆さんがどうしても行きたい熱意に実施を決めました。菅沼登山口（標高1735m）からゆるやかな道を行くと、すぐに勾配のきつい道をジグザグ登る行程に息が荒い。シラビソの原生林が続き急坂から座禅山の東裾を巻き目の前に大きな弥陀ヶ池に着いた。木道が整備されて気持ちの良い空間を満喫する。前方には白根山が高く聳えています。池の斜面はシカの食害から高山植物を守るため電気柵が囲まれている。白根山の標識に導かれ座禅山の鞍部から左の白根山へ急坂を進む。雨が小降りから本降りを繰り返すなか急登の苦しい時間、ガレ場を越えて岩につかまりながら雨風に耐える。山頂付近は岩峰が多く槍ヶ岳の風貌に似ている印象です。山頂で一瞬ですが雲が晴れた瞬間があり周りの雲海と山々が見られたのはラッキーでした。

ヒヤリハット なし

